

学校安全だより

～安心安全な学校生活を目指して～

第1号

令和5年5月10日

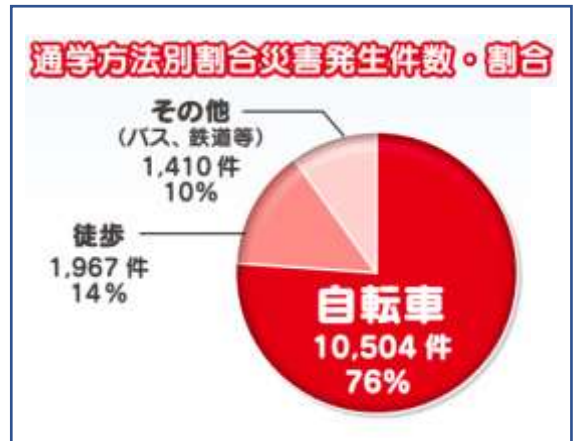
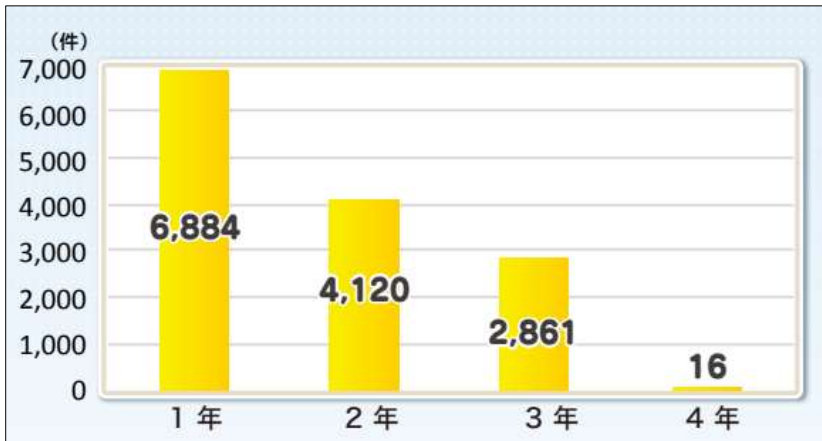
京都府立福知山高等学校・附属中学校

通学中は、
自転車事故の
発生が一番
多いよ!!



頻発しています。通学中の交通事故

- ◆ 朝は、通勤・通学で道路も混み合います。余裕を持って登校しましょう！
- ◆ 登下校中の事故(災害)は、1年生に特に頻発しています。



『「通学中の事故の現状と事故防止の留意点」調査報告書』参照

学校安全部 <https://www.jpnsport.go.jp/anzen/>

4月から、新しい通学経路で登校している人も多いのではないのでしょうか？

上記のグラフは、全国の件数をまとめたものですが、福知山高校でも同じ傾向がみられています。

4月から6月は登下校中の事故が多く、朝から「こけました」と毎日のように保健室にやってきます。

自転車で、転倒しやすい場所には、特徴があります。

自分の登校路を思い浮かべて、事故や転倒が起こりやすい個所ではより一層の注意をして走行してください。

福高生が自転車でよく転倒する場所



これは、福高の門柱前の溝にかかっているグレーチングという格子状の溝蓋です。この上を通過する時、自転車のタイヤはよく滑ります。雨の日や雪が積もった時には更に滑ります。横転注意！！



右に車道、真ん中に路側帯、左に歩道があります。車道と歩道の境にはブロックがあって段が作られています。水を流すためのもので、普段はあまり気づきませんが、この高さは5cmほどあり、自転車のタイヤの接地部分の高さを優に超えます。自転車で車道から歩道へ移動しようとしたとき、ハンドルをとられて転倒寸前の怖い思いをした人は多いと思います。道路には危険が一杯、日頃から十分気を付けましょう！！

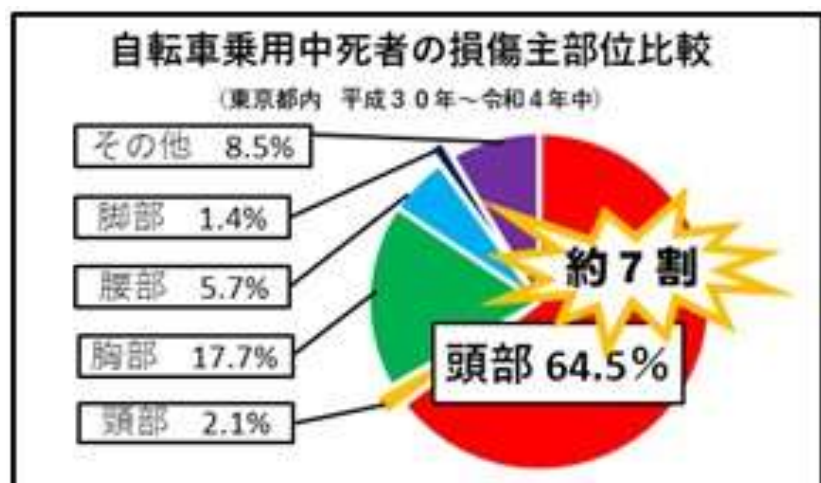
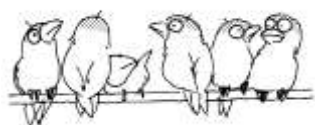
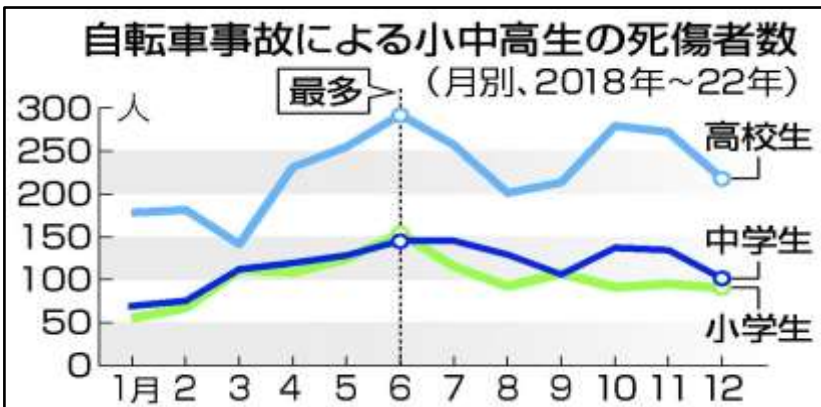
ヘルメット装着が努力義務になりました。

2023 年 4 月 1 日から道路交通法の改正により、自転車に乗車する時のヘルメット着用が「努力義務化」となりました。

自転車死亡事故の約 7 割が頭部に致命傷を負っています

また、ヘルメットの着用状況による致死率では、着用していない場合の致死率は、着用している場合と比較すると約 2.3 倍も高くなっています。自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが重要です。

2022年の全交通事故件数に占める自転車関連事故の割合が過去最高の23.3%となったことが、警察庁のまとめで分かった。小中高生は4～6月にかけて自転車乗車中の死傷者が増える傾向にあり、同庁は5月11日からの全国交通安全運動で、努力義務化されたヘルメットの着用や交通ルールの順守を呼び掛ける。



警視庁 HP より

自転車の事故は、毎年起こっています。

重災害になった事故では、ちょっとしたことが原因になっています。

体操服入れの巾着の紐、部活動で使うシューズ入れの紐、傘などが自転車のタイヤに絡まり、前輪がロックされて体が前方に放り出され、骨折などの大きなけがをする人がありました。

何事も予防が大切です。ちょっとしたことから、大きな事故につながらないように、身の回りの危険について点検し、予測し、予防してください。

安全な登下校、よろしくお願いします。

